令和元年度第１回　蓮田市総合振興計画審議会会議録

招 集 日	令和元年８月１日（木）	
開催場所	蓮田市役所　３０１会議室	
開催日時	開会　令和元年８月１日（木）午前　９時００分 閉会　令和元年８月１日（木）午前１１時００分	
出席状況 （委員）	会　　長　　中　山　和　久	**出席**　・　~~欠席~~
	副 会 長　　奥　沢　信　男	**出席**　・　~~欠席~~
	委　　員　　近　藤　純　枝	**出席**　・　~~欠席~~
	委　　員　　津　崎　博　久	**出席**　・　~~欠席~~
	委　　員　　野　田　惠美子	**出席**　・　~~欠席~~
	委　　員　　小　澤　はつ江	**出席**　・　~~欠席~~
	委　　員　　加　藤　陽　子	**出席**　・　~~欠席~~
	委　　員　　寺　澤　亜希子	**出席**　・　~~欠席~~
	委　　員　　佐　藤　茂　男	**出席**　・　~~欠席~~
	委　　員　　川　﨑　直　美	**出席**　・　~~欠席~~
出席職員 （策定委員、事務局）	【蓮田市総合振興計画策定委員】 蓮田市長　中野　和信 副市長　新井　勉 教育長　西山　通夫 総合政策部長　山田　勝利 総務部長　吉澤　正剛 環境経済部長　折原　宏道 健康福祉部長　猿田　孝二 都市整備部長　関根　守男 上下水道部長　山﨑　隆 会計管理者　中野　敦一 消防長　齋藤　交司 学校教育部長　髙橋　良一 生涯学習部長　町田　一幸 議会事務局長　宮野　俊彦 監査委員事務局長　毒島　正明 都市整備部参事兼建築指導課長　竹澤　立也 都市整備部参事　道路担当　細井　満浩	【事務局】 総合政策部調整幹　新井　宏典 総合政策部調整幹　山口　亨 総合政策部次長兼政策調整課長　髙橋　司 政策調整課　主幹　馬場　邦明 政策調整課　主任　染谷　智
傍 聴 者	なし	

・資料の確認	
１　開会	開会宣言
２　委嘱式 ・委嘱書交付	・中野蓮田市長より蓮田市総合振興計画審議会委員に委嘱書交付
・市長挨拶	（中野市長） 　みなさん、おはようございます。 　本日は、令和元年度第１回目の蓮田市総合振興計画審議会でございますが、お忙しいところ、ご出席賜りましてありがとうございます。 　ただいま、委員の委嘱をさせていただきました。どうぞよろしくお願い申し上げます。 　長い梅雨が明けたかと思いましたら、即、連日の猛暑でございます。皆様方にはそれぞれのお立場で活躍していることと思います。この猛暑の中でございますが、本日から総合振興計画審議会でもお世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。 　総合振興計画は少し堅い表題ですので、後程、事務局から事業の内容や進行管理の状況等をご説明させていただき、委員の皆様方からご指導賜りたいと思います。 　おかげさまで、蓮田市も大きなハード事業、また、ソフト事業等をなんとか皆様方のお力添えで計画通りに進んでいるところでございます。総合振興計画は第５次でございますけれども、昨年度から１０年間の計画でスタートしました。 　そもそも総合振興計画とは、地方自治法で義務付けられていた計画ですが、昨今は地方分権改革といいますか、各地域の独自性を求められていまして、総合振興計画は法律に位置付けられなくなりました。しかし、蓮田市の場合には、最上位の計画であり、行政の中では重要な位置を占める計画ですので、議会からもご指導をいただきながら、条例をもって総合振興計画を策定するとしました。 　これを受けまして、昨年度から１０年間の総合振興計画がスタートしました。今回の第５次で象徴的なのは、今まではどちらかと言いますと、第４次までは文言表記、あるいは、テーマを大雑把に掲げるというものでしたが、これからはもっと市民の皆様への様々な説明責任もありますし、より具体性を持たせた総合振興計画になっているという点です。計画には将来像という大きなテーマがありまして、そのテーマを受けて、基本政策、政策、施策、その下に主要事業を位置づけ、２２５の事業を定めております。 　なおかつ、蓮田市のまちづくりにつきましては、昭和４７年の人口急増時代に３万人の特例により、蓮田町から蓮田市になりました。昭和４

	７年に市になり、現在４７年目ですが、今回の第５次では、計画策定時の総合振興計画審議会委員の中から、もう少しまち全体を計画的に位置付けるべきではないかというご意見がありました。このことを受けて、蓮田駅はやはり中心ですが、駅中心だけでなく、例えば、市役所や総合文化会館、総合市民体育館の周辺、さらに北の高虫工業団地等、市内にいくつかの拠点を位置づけ、第５次総合振興計画は策定されました。 　また、皆様ご存じのとおり、７月２９日に東北自動車道の上り線に新しい蓮田サービスエリアがオープンし、現在、大変賑わっている状況です。今後は、現在のサービスエリアの更なる大改修が行われます。西口再開発事業につきましては、事業の最後のビル建設が着々と進んでおり、来年１０月に完成し、市役所の出先を位置付ける予定です。 　おかげさまで３０年越し、４０年越しの大きな事業がようやく終盤を迎え、蓮田市の新たな立地条件を生かしたまちづくりが始まったところです。これから総合振興計画審議会の委員の皆様方に率直なご意見等をいただきますが、とても大事な審議会ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。 　ありがとうございました。
・定足数の確認	（調整幹） 　それでは、議事に入りたいと思います。本来ですと、資料６の「蓮田市総合振興計画審議会条例」第５条第１項の規定により、会長が議長となるわけですが、会長の選出がされておりませんので、それまでの間、会議の進行を引き続き私の方で務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。 　本日は、委員全員のご出席をいただいておりますので、同条例第６条第２項に規定される会議開催のための定足数に達しており、本日の会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。 　では、議事の１番目、「会長・副会長の選出」を行いたいと思いますが、その前に、今回委嘱後初めての会議ということで、皆様初めてのお顔合わせでございますので、自己紹介をしていただきたいと存じます。大変恐縮ですが、近藤純枝委員から資料１の名簿順にお願いしたいと思いますので、よろしくお願い致します。
・委員自己紹介	（略）
・策定委員及び事務局職員自己紹介	（略）

３ 議事 （１）会長及び副会長の選出について	（調整幹） 続きまして、会長、副会長の選出に移りますが、選出につきましては、「蓮田市総合振興計画審議会条例」第５条第１項の規定により、それぞれ１名を委員の互選により定めることとなっております。 選出方法につきまして、何かご意見等がございましたらお伺いしたいと思います。 （津崎委員） 事務局案がございましたらお聞かせいただきたいと思います。 （調整幹） ただ今、津崎委員から事務局案はないかというご意見がございました。 事務局は、案の用意があれば説明をお願いします。 （政策調整課長） 事務局といたしましては、人間総合科学大学の教授であり、本日お配りさせていただいている、「蓮田市人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した会議の会長を務めておりました、中山和久委員に会長をお願いしたいと思っております。 副会長には、前回に引き続き委員として再任していただきました、元埼玉県職員の奥沢信男委員。このお二人にお願いしたいと考えております。 （調整幹） ただ今、事務局案の説明がございましたが、これについて何かご意見やご質問等はございますか。 また、他の選出方法についてご意見等はございますか。 無いようでしたら、事務局案で申し上げました、会長を中山和久様に、副会長を奥沢信男様にお願いすることにご異議ございませんか。 〔異議なしの声あり〕 （調整幹） 異議なしということでございますので、当審議会の会長を中山和久様、副会長を奥沢信男様にお願いしたいと思います。お二人にはどうぞよろしくお願いします。 ここで、席の移動の時間を取らせていただきたいので、暫時休憩とさせていただきます。

	（調整幹） お待たせいたしました。議事を再開させていただきます。 再開に先立ちまして、会長の中山和久様、副会長の奥沢信男様にごあいさつを頂戴したいと存じます。
会長挨拶	（中山会長） この度は、会長の職を拝命いたしまして、誠に恐縮です。また、委員の皆様方のご協力をいただきまして、この審議会を成功させていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。
副会長挨拶	（奥沢副会長） 中山会長を補佐しまして、充実した審議会になりますよう努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。 （調整幹） これより先、中山会長に議長となっていただき、議事進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。
・会議録の作成について	（議長） 議長の役を承りましたので、これより先、本日の議事を進行させていただきます。皆様、ご協力のほどよろしくお願いいたします。 議事に入ります前に、２点確認事項がございます。 １点目は会議録の作成について、２点目は傍聴者の有無についてです。 まず、会議録の作成について、事務局から説明をお願いいたします。 （政策調整課長） 本日の総合振興計画審議会の会議録について、配付させていただきました資料７「蓮田市附属機関等の会議の公開に関する要綱」第９条第１項に基づき、会議録を作成することとなっております。 会議録に掲載する項目につきましては、同第２項の各号に記載している内容です。また、会議録に発言委員の実名を公表するか、しないかにつきまして、第５号に基づき、ご審議いただきたいと存じます。 参考までに申し上げますと、過去の総合振興計画審議会では、発言者の氏名を記載しておりました。 （議長） ただいま、事務局から会議録を作成する際に、発言者の氏名を記載するかどうかについての説明がございました。 発言者の氏名を記載しない理由がなければ、氏名を記載することでよろしいと考えますが、いかがでしょうか。

	〔異議なしの声あり〕 それでは会議録に発言者の氏名を記載するということで、事務局は会議録の作成をよろしくお願いいたします。
・傍聴者の確認	（議長） 続きまして、２点目です。 傍聴者の有無について、事務局から報告をお願いいたします。 （政策調整課長） ご報告申し上げます。 本審議会は原則公開での審議となりますが、本日は傍聴希望者がいらっしゃいません。 （議長） ありがとうございました。 会議を進めさせていただきます。
（２）蓮田市第５次総合振興計画の概要について （３）蓮田市第５次総合振興計画の進行管理について	（議長） これより、議事に入りたいと思います。 議事の（１）は終わりましたので、次第に従い、「（２）蓮田市第５次総合振興計画の概要について」及び「（３）蓮田市第５次総合振興計画の進行管理について」に入りたいと思います。この２つは関連がありますので、一括して事務局からの説明を求めます。 《事務局から資料２～５について説明》 （議長） ありがとうございます。 ただいま事務局から説明がありました。 資料２では、第５次総合振興計画の内容やまち・ひと・しごと創生総合戦略と総合振興計画との関連性についての説明がありました。 資料３では、第５次総合振興計画に掲載されている２２５の主要事業のうち、いくつかをピックアップして説明していただきました。 資料４では、総合振興計画の施策毎に掲載されている成果指標について説明していただきました。 また、資料５では、現在蓮田市で行われている事業のうち、目立った動きがあるものということで、総合振興計画と絡めて紹介していただきました。

それでは、資料２～５について、相当なボリュームがありますが、ご質問・ご意見等がございましたら発言をお願いいたします。

（副会長）
資料４の１ページ目に成果指標の達成度の割合が円グラフに示されています。「Ａ」は目標値の１００％以上達成していることを指しますが、全体の約２１％を占めています。１０年間の計画の１年目で既に約２１％の指標が目標を達成している状況です。これは、達成状況が良すぎるのではないかと感じたのですが、職員の皆さんが相当頑張ったということや目標の設定値がちょっと低かったのではないかということが想像できます。１年目で既に目標を達成した指標について、これで終わりというわけにはいかないと思いますので、来年度以降どのようにされていくのかお聞かせください。

（政策調整課長）
目標を達成した成果指標について、今後どうされていくのかということですが、達成したから終わりということではございません。総合振興計画の各事業を着実に進めていくことが蓮田市の発展につながることですので、事業自体を継続したいと考えています。成果指標の目標値につきましては、１０年間のうちに計画の見直しをする場合があるかと思いますので、その時に議論していきたいと思います。

（副会長）
要望を述べさせていただきます。
数値で評価ができる事業もありますが、事業によっては、内容をさらに充実できるようなものもあると思います。数値を上げるとともに、更に内容を充実させる方法があるかどうかの検討や評価の方法について、更に精査していただければと思います。

（近藤委員）
私が一番気にしているのは、人口減少です。高虫産業団地の整備や東北自動車道上り線の蓮田サービスエリアのオープン、駅西口再開発ビルの建設等の事業とも関連してくるかと思います。
西口再開発ビルが完成すれば入居者が集まってきます。産業団地の整備が完了すれば仕事をする方たちが増えてきます。そうすれば子育て世代の人口増加にもつながってくると思います。
人口を増やしていくという気持ちで、今行っている事業を更に進めていただきたいと思います。

（議長）
奥沢副会長からは、全体の約２割の成果指標が既に目標を達成しているので、良すぎるのではないかという話がありました。これは、取組み状況が非常に良いという解釈もあるかと思います。
また、近藤委員からは、産業団地、西口再開発ビル、サービスエリアという、これから蓮田市がどんどん発展していくためのインフラ整備を更に進めていただきたいという話がありました。
奥沢副会長にお伺いしたいのですが、子ども関連の施策の充実を図ったほうが良いというお考えはありますか。

（副会長）
直接的な子どもたちへの支援だけでなく、子どもたちが育ちやすいような環境整備がされたまちを作るというような事業も総合振興計画に掲載されていると思います。先ほど、人口の話が出ましたが、総合振興計画の２１ページに将来人口が掲載されており、2027 年の将来人口が 60,600 人となっています。総合振興計画には２２５もの事業があります。人口減少の時代ですが、事業全体をちゃんと実施していただければ、結果がついてくるのかなと思います。

（小澤委員）
資料４の３ページに「婚活支援事業によるカップル成立数」という成果指標がありますが、どのような取組みをされているのでしょうか。

（加藤委員）
蓮田青年会議所で行っている婚活イベントが関連しているのですが、今年度は私が担当しています。子育て世代やその前の段階の方に蓮田市が行っている政策や再開発ビルの建設、駅周辺の充実化等魅力を感じていただき、蓮田市に引き込むことができたらと思っています。
青年会議所では毎年「はすコン」を開催していまして、今年は９月２２日に行う予定です。蓮田駅前の「ハスダバル」を使い、男性２０名、女性２０名を集めて２時間という限られた時間になりますが、実施を予定しています。市外の方にも参加していただいています。
最近は積極的な男性が少ないので、女性から行くのも良いのではないかという流れもあります。今年度は青年会議所に女性が２人入会しました。これからは、女性が男性からの告白を待つのではなく、女性から男性に告白するのも良いのではないかと思います。現在は、携帯番号を教えなくても、ＬＩＮＥの情報を交換するなど、友達感覚で知り合いになることができます。仲良くなった人と地域に遊びに来る機会をどんどん増やしていただけるような事業を行っています。

（小澤委員）
　農家には若い人もいるのですが、お嫁さん不足で、男性の年齢が上がってきてしまっています。結婚して子どもが増えていけば良いと思うので、どうにかお嫁さん探しをしたいと考えています。
　昔は仲人がいたので、それなりにカップルができたのですが、現在では、本人から出向かないとなかなか出会いがないと感じています。

（議長）
　自治会の回覧板で９月２２日の「はすコン」の案内をしていただけば農家の方にもご覧になっていただけるのではないでしょうか。

（小澤委員）
　なるべく年齢層を広く取っていただければ更にありがたいと思います。

（加藤委員）
　高い年齢層の方々の婚活イベントがあっても良いのかなと思います。

（小澤委員）
　若い人には交流の場がありますが、年齢が上がっていくと、交流の場がなくなってきてしまいます。

（議長）
　農家の方にも協力をいただいて、一緒にイベントを作り上げていくようなことも面白いかと思います。
　農業者の男性の集まりや女性の集まりはありますか。

（小澤委員）
　女性はありますが、男性の集まりはないです。

（議長）
　ぜひ作っていただけたら良いのではないかと思います。

（近藤委員）
　以前、勤労青少年ホームに人が集まり、女性はお花やお茶、英会話等の講習会を行っていました。また、男性は市役所の方にもお集まりいただき、毎月２回集まる機会を設け、テニス講習会等を行っていました。
　以前は白岡市や久喜市などの広域の行政単位の皆様など、かなり遠くから来ていただいた方もいました。婚活という名目ではありませんでしたが、出会いにつながる場がありました。

以前のような活動をハストピアやパルシー等を活用しながら、白岡市や久喜市などの市外の方も対象に企画していくと、もしかしたら、これ以上の成果が出て、４０組、５０組、それ以上のカップルが成立し、出生数の増加にもつながってくるのではないかと思います。生産年齢人口が増え、蓮田市が活性化し、駅周辺には様々な施設が充実し、若い方たちが住みやすいまちになっていくのではないかと思います。

ぜひ、婚活パーティだけでなく、年間を通した講習会等も実施していただけるといいのではないかと思います。

（議長）

人間総合科学大学が関わっている子ども大学について、蓮田市だけでなく、白岡市からの参加者もいます。近藤委員から、久喜市の方も取り込んでみたら良いのではないかというご意見がありましたが、これは良い意見かなと思いました。例えば、その拠点づくりで、西口再開発ビル内に１９時～２１時で講習会を開催するなど、若い方たちが参加できるような場所や時間で開催ができるといいのではないかと思いました。

（寺澤委員）

成果指標についての質問です。市民の皆さんが思っている評価と市が判断した評価がはたして一致しているのか疑問に感じます。私たち市民からすると、身の回りで良くなったことや不便に感じていることに目が行きます。職員の皆さんが頑張って行っていることを市民がどれだけ理解しているのか分かりませんが、市民にこれだけ良くなりましたということを伝えれば、蓮田市の将来がより明るくなるのではないかと思います。

先ほどの婚活の話にもありましたが、市民が市に将来性を感じることが一番大切だと思います。外から人を引き込むためには、住んでいる人が良いと思って、それが口コミとなって外に広まっていくことが必要だと思います。市民と市の温度差をどう埋めていくかについて、対策等がありましたらお聞かせください。

（総合政策部長）

市民に知っていただくことが大前提にあると思いますし、市民だけでなく、市外の方にも知っていただくことは重要だと思います。広報広聴課でできる限り外にＰＲできるように、広報紙やＳＮＳ等を活用し、蓮田市の良い部分や良くなっている部分をＰＲしていきたいと考えています。

また、先日、東北自動車道上り線に新たな蓮田サービスエリアがオープンしました。西口再開発ビルや高虫産業団地等もＰＲしながら、蓮田市の発展の状況を広めていきたいと思います。「蓮田」という地名が知れ

渡って皆さんに注目してもらえたらありがたいと思います。

（議長）
寺澤委員にもできることは何か考えていますか。

（寺澤委員）
私も個人的に情報発信をしたいと思います。

（議長）
市でストリートファニチャーを設置されているので、市の歴史や発展の見学会やツアーを実施してみてはいかがでしょうか。また、市が行っているウォーキングイベントがあるかと思いますので、新しく変わった場所を歩くなどしてみても良いのではないかと思います。

（副会長）
総合振興計画の１２７ページに、答申書がありますが、この１番目と３番目の項目が大事だと思います。１番には、「市民にわかりやすく周知し、広く市民の理解と協力が得られるように努められたい。」とありますが、どのように周知していますか。
また、３番には、「市民、関係機関及び庁内部署等との連携を深め、」とありますが、どのように連携を深めていますか。

（政策調整課長）
１点目の質問にありました、周知する方法としましては、広報紙やホームページ等を活用しています。先ほど総合政策部長の話にありましたが、ＳＮＳも活用する媒体としてあります。総合振興計画には２２５もの事業がありますので、全てを周知することはなかなか難しいですが、例えば、広報はすだの４月号に予算の内容を掲載しています。そこにも総合振興計画の６つの基本政策に分類して予算の説明を行っています。
また、議会に対して予算概要を説明するときにも総合振興計画に則って説明しており、資料につきましてはホームページで公表しています。
２点目の質問の内部連携についてですが、例えば、現在西口再開発ビル内の公益施設部分の開設準備にあたっていますが、政策調整課が調整する役目を担っています。西口再開発ビル開設準備室、市民課、国保年金課、子ども支援課等と会議を行い、どのような業務を行うのか等の調整をとっているところです。

（野田委員）
私は総合振興計画市民会議のメンバーでしたが、子育て支援の観点で計画を見ているので、どうしてもそこにばかり目が行ってしまいます。

私たちは総合市民体育館パルシーの多目的広場横にある建物で子育て支援活動を行っていますが、白岡市、伊奈町、久喜市、さいたま市など、市外からも利用される方が来るので、アクセスが良いのかなと思います。国道１２２号を真っすぐ来るだけで私たちのところまで来ることができます。蓮田は良いところだねと言われますが、蓮田にずっと住んでいると、どこが良いのかよく分からないことがあります。適度に農業地帯があり、適度に野原や公園があり、交通の便が良いところです。これはアピールしたい利点だと思います。市民会議の時にも、蓮田市の中途半端さが良いという話が出ました。

しかし、私たちの子ども世代は転出する人が多いように感じます。若い世代のことを考えて西口再開発ビルの建設を進めていますが、そこだけでなく、住みやすくて子育てがしやすい場所で、安い金額で住むことができる場所があるといいなと思います。

蓮田の地形は縦長なので、どうしても駅周辺に色々なものが集中してしまいます。平野や黒浜、閏戸等、どこからも駅に行きやすい環境になればいいなと思います。

（佐藤委員）

私は高校卒業後、蕨にある会社に勤めていました。毎年８月上旬に４日間連続で「機（はた）まつり」を行っています。普段の蕨市は、朝夕は通勤客が多いのですが、昼間はあまり人がいません。機まつりのときは、相当な人が来ます。

私は老人福祉センターに行くことがありますが、駐車場が少し狭いと感じています。また、少し離れた駐車場に車を停めてセンターに行く場合、民間の駐車場を越えなければ近道で来ることができません。市が借りている駐車場には４０～５０台停めることができますが、伊奈町に住んでいる落語家が老人福祉センターに来た時には、入場料無料だったので、大勢の方が見に来ました。駐車場を増やす検討等はされていますか。

（健康福祉部長）

老人福祉センターの駐車場が狭く感じているということですが、今のところ、駐車場の土地の確保について、検討は行っていない状況です。今、佐藤委員からご意見がありましたので、検討したいと思います。

（川崎委員）

私はハストピアサポーターズをやっています。一時期、ハストピアまで行くバスの本数があまりなくて不便に感じていましたが、現在は本数が増えたので感謝しています。これからもどんどん皆様のご意見等を取り入れて、頑張っていただきたいと思います。

（津崎委員）
駅前の西口再開発ビルの販売が開始され、順調に申し込みが来ていると聞いています。
若い人たちが購入しているという話がありますが、一方では、駅から少し離れたところに住んでいるご高齢の方が再開発ビルに移ろうとしているという話も聞きます。
何人かの委員が話題に挙げていました蓮田サービスエリアについてもまだオープンして４日目ですが、仕事でお客様を訪問すると、既に足を運んだという方もいて、注目度が高いのが分かります。出店しているお店の中には、「サービスエリア初」というものが多いなと思います。また、都内や大宮等でしか食べられないものや、若者に人気のお店等も入っていて、かなり考えられた出店ラインナップになっているのではないかと感じています。駐車場は２時間無料ですので、ファミリー世代が晩御飯を食べに来ることもできます。人の流入という面で、かなり効果があるのではないかと思います。
また、高虫産業団地につきましては、市と情報交換させていただきまして、雇用の創出や産業の一大拠点ということでＰＲできるよう、我々銀行としましても、協力ができるよう尽くしてまいりたいと思います。

（都市整備部長）
産業団地整備事業につきましては、短期的に企業誘致する観点と、長期的に面整備をするという２つの観点で誘致及び整備を進めています。
短期的に既存の立地を生かした企業誘致につきましては、国道１２２号バイパス沿いの根金地区に、合計で約８haを超える広さの開発許可を出しました。大きなところでは、オリックスが４haを超える広さの土地に倉庫を２棟完成させています。ミニ工業団地のすぐ近くには約２haの土地に冷凍倉庫の建設が間もなく着工になります。また、福山通運の前の運輸倉庫については着工しています。日販（旧関根自転車）の倉庫の大幅なリニューアルの協議も進められています。
長期的な観点での企業誘致につきましては、高虫西部地区で面整備を行い、企業誘致を目指すというものです。広さは２６．５haを予定しています。現在は市街化調整区域ですが、市街化区域に編入しまして、区画整理による面整備をしたうえで企業誘致を図る予定です。市街化区域に編入するまでに３年～５年かかり、また、５０億円を超える事業費が必要になると思います。
現在は市の周縁部にお住いの方はバス等を使って駅に向かっていますが、その帰りのバスは空っぽに近い状態です。周縁部に企業立地が進めば、帰りのバス利用者が増えるということで、バス運営にとってもプラスに働きます。都市計画的な観点から、周縁部に雇用創出を図り、公共交通と一体となった魅力の創出につなげていきたいと考えています。

（議長）
長期的な観点での企業誘致につきましては、かなり長期間にわたるプロジェクトであり、５０億円を超える予算が必要だということでした。
事業が進んでいけば、バス会社の運営がしやすくなるとうことは、平野や高虫方面に住んでいる方の交通の便が良くなり、一石二鳥のまちづくりができるということで、大いに期待したいと思います。

（寺澤委員）
資料５の２６ページに、小・中学生の学力が県内上位ということが書かれています。これは大変嬉しいことですし、蓮田に住んでいて良かったなと感じることだと思います。
また、資料３の３０ページ、№５７に「少人数学級の学年拡大」がありますが、徐々に成果を上げていることと思います。
私個人は、もっと勉強したい、もっと学力をつけたいという子どもたちが参加する、「放課後子ども教室」を行っています。その中で苦労していることは人材の確保です。勉強を教えられる先生がなかなかいません。私たちも教えられないこともないのですが、昭和の教育なので、今の教育や教え方と違います。私たちが教えてしまうと、学校で先生から教わったことを否定しかねないので、教育分野に明るい方を紹介していただけるような人材確保をお願いしたいと思います。

（学校教育部長）
資料５にもありますように、蓮田市の小・中学生の学力は、各学校の教員の尽力や家庭の協力をいただきながら県内で上のほうをキープしている状況です。
今、お話がありました、放課後子ども教室等における人材の確保についてですが、現在、蓮田市第５次総合振興計画の４６ページ№５４「退職教員による定期的補充学習推進事業」の検討を行っています。ただ、予算の兼ね合いがあるので、難しい部分もあります。
また、現在、学校によっては、サマースクールを行っていますが、その中で、保護者の方々や近隣の中学生にミニティーチャーのような形で学習支援を行っていただくというような活動も行い、学力の向上に努めています。また、ご家庭の協力という話をさせていただきましたが、市教育委員会では、学校での勉強と併せて、家庭での学習や読書をぜひお願いしたいということで推進しています。ご家庭での協力をいただきながら、家庭学習の時間を調査し、年間の読書の冊数やページ数等の目標を立てて、それに向かって努力していただいているような状況です。
今後も子どもたちの学力の基礎となる部分の定着に向けて力を尽くしてまいりたいと思います。

（近藤委員）
　ホームページでの情報発信では、見ていただける方が限られてしまっているのではないかと思います。また、ＳＮＳにつきましては、使える方が限られてしまっています。当然見ている方もいると思いますが、これだけの取組みをされているということを知っている方が少ないのではないかと思い、もったいない気持ちです。私たちも情報発信をする必要がありますし、市民の方々が簡単にアプローチできたら行政に対して興味を持っていただけるのではないかと思います。

（議長）
　では、他にご質問等がなければ以上で終了とさせていただきます。
　本日は、大変活発な意見交換をしていただき、ありがとうございました。委員の皆様からの意見等を踏まえ、執行部はしっかりと進行管理を行っていただき、第５次総合振興計画の着実な実施にご努力いただきますようお願いします。
　それでは、この辺で、本日の議事は終了させていただきます。会議進行にご協力いただき、ありがとうございました。議事進行を事務局にお返しします。

４　その他

（調整幹）
　皆様、長時間にわたりまして活発なご意見ありがとうございました。以上をもちまして、本日の予定は全て終了いたしましたが、「４その他」といたしまして、４点ほど事務局から確認とご連絡がございます。

（政策調整課長）
　１点目は会議録についてです。会議の冒頭で会議録には実名を記載することとなりました。また、「蓮田市附属機関等の会議の公開に関する要綱」により、会議録を作成しホームページに公開することとなりますが、作成後、委員の皆様に内容を確認していただき、その後に公開ということになりますのでよろしくお願いいたします。
　２点目は、次回の会議の日程です。
　来年、令和２年７月から８月頃に開催を予定しております。第５次総合振興計画の令和元年度の進捗状況の報告、今後の取組みに向けてご審議賜りたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。
　３点目は、委員報酬についてです。
　本日の会議にご出席いただきました委員の皆様には、市から委員報酬をお支払いいたします。事前にご指定いただきました口座に振込みをさせていただきます。振込みの時期につきましては、８月下旬を予定しています。
　４点目は、閉会後に予定しております、７月２９日にオープンしまし

	た新蓮田サービスエリアの現地視察についてです。参加される方は、公用車で送迎をさせていただきますので、１１時１５分頃正面玄関付近にお集まりください。 　事前に人数把握をしたいので、参加されない方がいらっしゃいましたら、挙手をお願いいたします。
５　閉会	（調整幹） 　それでは、閉会にあたり、副会長の奥澤様よりご挨拶をいただきたいと存じますのでよろしくお願いします。 （奥沢副会長） 　大変熱心なご議論をいただきました。 　次回の会議は１年後ということですが、市には引き続き事業が進展していくようによろしくお願いいたします。委員の皆様におかれましても、政策調整課の窓口においでいただければ、いつでも対応していただけると聞いておりますので、近くに来た際には、寄っていただくのも良いのではないかと思います。 　本日はありがとうございました。